

中富小学校 保護者活動ご案内

(1) PTAとは

「Parent-Teacher Association」の略で、保護者と教職員が協力して、子どもたちの健全な成長と学校教育の充実を図ることを目的とした組織です。PTA活動は、それぞれが、できるときにできることを、みんなで協力して行っております。また、PTA活動とは別に各種ボランティア活動も保護者活動として行っております。

【PTA総会】 毎年5月開催 決算予算承認・役員承認・年間予定・組織図など

【PTA会費】 1家庭につき、年間2,000円 5月集金

【PTA会費使途】 各委員会の活動費、懇談会の茶話会、PTA活動保険など、

当校は、来年の2025年度で150周年を迎える節目となります。これまで多くの保護者の皆様にご協力いただきながら、学校行事の運営や子どもたちの健全な成長を図るためのさまざまな活動を行ってまいりました。

【2023年度の主なPTA活動】

- 中富小まつりなどの学校行事の運営、運動会や音楽会の運営補助
- 子どもたちの健全な成長を図るための研修会や講演会の開催
- 子どもたちの安全や防犯を守るための地域パトロールや清掃美化活動
- 学校やPTAの広報活動

(2) 役員の活動について

現段階での取り決めは、PTA役員は1児童につき、1回、地区役員は1家庭1回（地区によっては1児童につき1回）、担当することになっております。計画的にご協力くださいますよう、お願い致します。

【任期】 5月から翌年4月までの1年間

【本部役員】 会長・副会長・書記・会計

【クラス役員】 学級（選考）・文化・教養・卒業対策・校外指導・育成会本部

【地区役員】 育成会支部（所沢市子ども会育成会連絡協議会管轄）

【選考方法】 PTA役員である本部役員・クラス役員：立候補・話し合い・くじ引き

今春ご入学の保護者の方の学級役員決めにつきましては、**4月の懇談会時**に立候補等で決める予定です。人数が多い場合は、話し合い等で当日決定します。

（３）PTAが担当している防災食品の預かりについて

別紙「中富小 ぼうさい ぶくろ」の取り組みについても併せてご参照ください。

【取組みの意義】 いざというときに、子どもたちが安心して学校で過ごせるように、PTAでは防災食品の備蓄に取り組んでおります。

【実施内容】 災害発生時から保護者がお迎えにくる間にお子さんが食べられるものを防災食品として預かることです。

【具体的な防災食品】 各1枚ずつ配布するジップロックの中に入る量

- お子さんのアレルギーを考慮した乾パンやお菓子
- 水等の飲料

食品は、①賞味期限が1年間以上の長いもの、②開封しやすいもの、③お子さんが食べやすいものを重視して選択してください。

ジップロックの中に名前等を書く紙をこちらで用意しますので裏面に、お子さんを安心できるような、はげますメッセージを記載し封をしていただき、各担任の先生へ提出してください。

1年生の提出時期は、入学時に配布されますので、準備が出来次第、早めに担任の先生へご提出ください。

この防災食品は、毎年1学期末に持ち帰ります。中身を入れ替え2学期始業式にご提出ください。提出方法は、各学級の担任の先生を通じて毎年ご連絡致します。

（４）家庭教育学級について

別紙の活動報告をご参照ください。

子どもを健全に育てるために、地域や家庭での教育をどのように進めたらいいかというものが活動の軸となっております。

昨年は計7回の講座があり、どの講座も学びのある内容でした。知る事、学ぶ事の重要性を改めて感じる事のできる機会です。興味ある回だけでもいいので、1度参加してみてください。

PTA活動を通して、子どもたちがより充実した学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様とともに力を合わせて取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。